まちの話題





地元飲食店の味を給食に コラボ給食試作会

7月15日、栄市民活動交流センター で小中学校栄養士 11 人が地元飲食店と のコラボ給食を試作しました。この事業 は、子どもたちの郷土愛を育むことを目 的に市内飲食店からメニューを募集し、 応募があった「ダンデライオン」(フレ ンチ)、「クッチーナ D」(イタリアン)、「恋 人は麻婆豆腐北本本店」(中華) ととも に給食提供に向けて調整を進めているも の。「クラフティ」(※)といった給食に は珍しいメニュー等、各飲食店のアイデ アを盛り込んでいます。さらに、アレル ギー食材は使わず、味付けや具材の大き さを子どもたちが食べやすいよう工夫。 試食したメニュー提案者の皆さんからも 「おいしくできている。早く子どもたち に食べてもらいたい」等、好評でした。 ここからさらに改良し、12月~来年1 月頃にコラボ給食として提供予定です。

・卵や牛乳等をベースにした液状の生地をフルーツと一緒に型に流し、オーブンで焼き上げるフランスの家庭的なお菓子。 試作会では、アレルギー対応のため豆乳を使用しました。(写真右下)

一日北本子ども市長

7月30日、市内の小学6年生7人が 「一日北本子ども市長」として市長の公 務を体験しました。

子ども市長は三宮幸雄市長から委嘱状 を交付され、庁内の会議で所信を表明。 市役所業務の説明を受けた後、庁舎内や 防災倉庫・議場を見学しました。

最後は、北本市の魅力について三宮市 長と意見交換し、多くの質問が出ました。 体験を終えた子ども市長の皆さんから は、「いろんな課がチームワークで北本 市の仕事に取り組んでいるんだなと思っ た」との感想が聞かれました。



大野知事が 北本市内3事業所を訪問

8月1日、大野元裕埼玉県知事が「知 事のふれあい訪問」として栄市民活動交 流センター、エイワ株式会社、SUBARU 北本工場を市長とともに訪れました。

栄市民活動交流センターでは、施設内 を見学し、利用者とも交流。指定管理者 から、貸館のみならずマルシェなどのつ ながりや賑わい創出の場を目指している ことの説明がありました。続いて、エイ ワ株式会社では、ふるさと納税返礼品と しても人気の銀座英國屋のオーダースー ツの工房を見学。若手従業員の育成や働 きやすい環境づくりについて話を聞きま した。SUBARU 北本工場は DX・ダイ バーシティ・物流の取組みを推進してお り、作業書のデジタル化や品質の常時モ ニタリング、重量作業のロボット化等の 状況を見学。今後の取組みについて意見 交換しました。



50 歳からリングへ!! たい焼き屋マスターの挑戦!!

始めたのは50歳を過ぎて

から。

に大きな感動を与えてくれ

姿は、

最初はダイエッ

目的で

も取り入 しずつ強くなる実感に夢 ランニング 身体は引き締まり外見も変化 パンチやキックの爽快感、 仕事の後は練習を重 れ食事にも気を配った結 ねる日々 中にな

のマスタ 、マチュ ▲初試合後の唐澤さん(写真左)

> きになってつ に試合に挑 心まで前向 迎えた初試合は双方声援が飛 るこ

をする唐澤さん **■**ジムでの 練習風景

北本市役所そばにあ

る 一

焼き

広報きたもと No.1051

いていきます。

唐澤さんの物語は 澤さん

2025年9月1日発行

